

星野義男君 藤井三明様、ご指導お願いします。
早川瀧雄君 藤井アシスタントガバナーを歓迎して。
山本賢君 社会奉仕事業「サッカー教室」の成功を祈ります。
柄沢憲司君 久しぶりの例会でした。
米山忠俊君 BOXに協力
丸山勝君 "
齊藤興一君 "
横田加代子君 "
駒形実君 "
落合益夫君 "

* 5月のコメント賞は本間重満会員です

国際ロータリー第2560地区

第4分区アシスタントガバナー 藤井三明様



初めまして。分水RCの藤井三明です。よく間違われますが「みあき」と言います宜しくお願ひます。

分水RCは創立30年を経過しました。私は創立の翌年昭和50年の入会です。分水RCは特別スポットライトを浴びることもありませんでしたが、ロータリアンひとり、ひとりの心があったから今日があると思います。新年度のテーマ「ロータリーは分かちあいの心」のとおりです。現在の会員数は41人です。昨年地区ライラ委員長を仰せつかり「第6回ライラ研修」

も無事ホストクラブの任務をはたすことができました。

分水RCは「会員拡大と退会防止」に30年かけて現在があるわけです。入会されても退会されると言うことは我がクラブは子作りが上手で子育てが下手なのでしょうか。

各クラブが1年経過すると1年年齢が高くなるという事です。私の96歳になる母に長生きのコツを聞きました「息を止めないこと」と言っていました。ロータリー100年の歴史の中で120万人のロータリアンは息を止めなかつたので現在があると思います新年度も息を止めることなくやりたいものです。先日アシスタントガバナー引き継ぎ会がありましたが、神成パストガバナーから質問されました「やりすぎても困る。やらなくても困る。中間に行く」とお答えしました。

中條GBを私の人生の「尊敬している師」と仰いでいます。それで貴RCを最初の訪問にさせていただきました。

昨年の地区協議会での関場先生の基調講演が印象に残っていますのでお話しします。

75年前にロータリーに対する不満は3種類あった。

①ロータリーはつまらない。②ロータリーはもっと積極的に発言し行動するべきである③これからのロータリーはどうなるだろう これらを人生を高める最初のチャンスとした。

又、上野孝パストガバナーは「ロータリーの原点は学ぶことから」と申されていました。AGを引き受けた事は私にとっては大変感動する事です
100年かけたロータリーの火を消さない為に又、目的達成の喜びの為に私自身意識改革を行って、ロータリーに未来と希望があるなら原点に立って渡辺ガバナーの骨太の方針「会員増強」「クラブ活性化」を行って更に地区内に「風」新たな「活力」となるようにみんなで楽しみながらやりたいと思います。

以上その他、R I テーマの下での地区運営方針、クラブの在り方等丁寧にご指導頂きました。
素晴らしい歌声も披露していただき和やかな雰囲気の中で公式訪問講話を聞きすることが出来ました。

第12回理事会

開催月日：平成19年 6月 5日（火）11：30～12：30

開催場所：三条ロイヤルホテル

出席者：小林（満）、斎藤（正）、山中、渕岡、本間（重）、米山（キ）、阿部外山（裕）、早川、小林（繁）、西村、駒形出席者12／14（委任状1）

協議事項：1. 会長幹事慰労会企画の件 承認

6／26（火）18：30～ 「もんじゃ」

2. 今年度決算の件 承認

3. 今年度会員出席率の件 承認

6月は100%出席として計算（現況報告書のみ）

4. 新入会員候補の件 承認

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

I 真実かどうか

III 好意と友情を深めるか

II みんなに公平か

IV みんなのためになるかどうか